

## 稲美町有機農業実施計画 概要

### 1. 計画の趣旨

稲美町の豊かな自然を未来へ繋いでいくため、環境への負荷を低減した農業生産を推進するにあたり、稲美町がこれまで実施した有機農業の取組をさらに発展・拡大することを目標に定めた計画。本計画のもと、稲美町は有機農業の生産から消費までを地域ぐるみで取り組む産地を目指します。

### 2. 計画の目標

本計画では、有機農業の推進・拡大に関する将来の目標を設定します。稲美町は、有機農業の取組を開始した令和5年度を起点年度として、以下の目標の達成に向けて取組を推進します。

目標項目	現状（令和5年度）	目標（令和11年度）
栽培面積の拡大	3.7ha	15.0ha
生産者の増加	1者	5～7者
化学合成農薬・化学肥料不使用米の学校給食への提供	2.3t	完全実施

### 3. これまでの取組と展望

稲美町では、有機農業の推進のため、有機農業の生産と消費に関する様々な取組を実施してきました。これらの取組をさらに発展・拡大することで、生産から消費までを地域一体的に推進する産地づくりを実現し、目標の達成を目指します。

生産の取組	消費の取組	
<p>「農薬に頼らない稲作技術実証事業」の実施や、有機農業に関する研修会などを開催。</p> <p>引き続き、生産者が有機農業に関する知識や技術を身に付ける機会を提供し、新規生産者の増加と面積拡大を図る。</p>	<p>「農薬に頼らない稲作技術実証事業」で生産された特別栽培米を町内学校給食へ提供。</p> <p>学校給食を通じて、子どもたちの理解醸成の促進を図るため、町内学校給食の米の全量を農薬不使用米へ転換することを目指す。</p>	<p>有機農業の取組で栽培された農産物の試食会や、生きもの調査を実施し、消費者の理解醸成を促した。</p> <p>引き続きイベント等を実施することで、町内外へPRを図り、地域全体で有機農業への理解を深めることを目指す。</p>
 <p>↑ 乗用型除草機</p>	 <p>↑ 学校給食への納品の様子</p>	 <p>↑ 生きもの調査イベント</p>